

事業所名

Bambi Kids

支援プログラム（参考様式）

作成日

R6年

7月

10日

法人（事業所）理念		「生きていく力」 を育む学び ～なによりも全力で楽しもう～ 得意を見つけ、得意を伸ばす					
支援方針		第一にお子様ที่ 夢中になって心から楽しめることを大切にしています。 小さな成功体験を見逃さずたくさん「褒める」ことで得意を見つけ、楽しみながら得意を伸ばしていくことを目指します。					
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	基本的な生活のスキル形成と健康管理 例えば通所時は、体温を計測し、決まった場所へ必要な物の準備、荷物や上着を片づける、トイレと手洗い。 課題後はプリントや製作物を自分のカバンに片付ける等1人で行えるよう支援をしています。					
	運動・感覚	理学療法士による運動プログラムを作成 月ごとにテーマを決め、例えば【バランス・集中力・ボディイメージ】等について子供たちに合わせた内容で 週ごとに内容を変え提供します。					
	認知・行動	ルールやスケジュールの視覚化 例えば入り口には【たいおんをはかる・くつをしまう・かばんをもつ】ロッカーには【うわぎをぬぐ・すいとうをしまう・けいすをだす・かばんをしまう】等 その場で行う流れをイラスト入りでPOPを準備しています。 一日のスケジュールもイラスト入りで何をどの順番で行うのかが一目で分かるようにしています。					
	言語コミュニケーション	まずはジェスチャーや指差しで自分の気持ちを伝えるところから始め、スモールステップでお子様の成長に合わせ言語のフォローを行います。 おもちゃや文房具の貸し借り時は「貸して」「ありがとう」等の声掛けから子供同士でのコミュニケーションを促しています。					
	人間関係社会性	【理学療法士による運動プログラム】【お楽しみ会】【製作週間】は他の児童と一緒に集団で行っています。 集団の中でルールのある遊びを取り入れること、協力することでルールの理解や社会性を育みます。 また【休憩時間】は自分で選んだ玩具を他の児童と共有・貸し借りをしながら物のやり取りの経験を育みます。					
家族支援		保護者面談の時間を定期的に設けたり、HUGアプリ内のメッセージ機能、 送迎時に当所での様子を伝えるとともに、ご家庭での様子を聞き取り情報 交換をし、保護者の心配事や将来的なことも含め助言します。			移行支援		保育所等と成果や課題、支援方法を定期的に共有し同じ方向 を見た支援を行えるようにしています。
地域支援・地域連携		保育所等との情報共有と、保護者様からの希望があれば関係機関連携とし て保育所等へ出向きお子様の様子を観察し保護者様へ報告をしておりま す。			職員の質の向上		・外部のe-learning形式の研修教材を利用し、定期的に受講 ・資格取得のサポート ・行政主催研修への参加
主な行事等		月に1度季節の行事を取り入れたお楽しみ会を開催しています。 お楽しみ会の前の週は製作週間として子供たちと一緒に楽しみ会に向けて製作活動を行います。					